

ATTAKA vol.9

田原市民活動支援センターだより「あったか」

A=渥美のア、TA=田原のタ、AKA=赤羽根のアカをくっつけたロゴで、
あったかい心で、つながるあったかいまちづくり、そんな活動はあったかい、とあったか尽くしのだよりです。

2021. 12. 15 発行 発行・編集:たはら市民活動応援隊

教えて！あなたの団体

今回は、田原市内を中心に活躍されているアカペラグループ「奏 DAYS (かなでいず)」さんについて、リーダーの青山篤史さんに聞きました。青山さんは、小学校で教員として働きながら、奏 DAYS のメンバーとして音楽活動をしています。奏 DAYS とは、一体どんなグループなのでしょうか。



1 奏 DAYS とは、どんなグループなのでしょうか。

私たち奏 DAYS は、田原市内を中心に活動しているアカペラグループです。アカペラとは、楽器を一切使わずに、自分たちの声だけで奏でる音楽のことです。現在6名のメンバーで活動していて、リードボーカル、コーラス、ベース、ボイスパーカッションというパートをそれぞれが担当しています。

2 奏 DAYS の歴史を教えてください。

奏 DAYS のメンバーの多くは、同じ高校のアカペラ部卒業生です。高校時代、一緒に歌ってきました。卒業後、それぞれ別の道を歩くことになりましたが、私はまたアカペラがしたいと思い、大学でアカペラサークルを立ち上げ、歌い続けてきました。

そして、教員として働き始めたとき、急にアカペラができなくなって物足りなさを感じるようになりました。そこで声を掛けたのが、高校時代の仲間たちです。「またみんなでアカペラしない？」という私の呼び掛けに、快く賛同してくれました。またアカペラがしたいという思いは、みんな同じだったようです。

そういった経緯もふまえて、グループ名を「奏 DAYS」に決めました。この名前には、「日々良い音楽を奏でていこう」という目標と、「D (だって) A (アカペラが) Y (やっぱり) S (好きだもん)」という結成当初の私たちの思いが込められています。グループ名を考えるのに長い時間を費やしましたが、この名前が浮かんだとき、「これだ！」と思って即決しました。これが2012年の出来事だったので、今年でちょうど10年目ということになりますね。



3 どのような活動をしているのですか。

年に数回、市民館まつりやコンサート、こども園のお誕生日会など、さまざまなイベントに出演させていただいています。過去には、あつみロビーコンサートや全国どんぶりサミット、やしの実FMにも出演したことがあります。

イベントの2、3か月前から、文化会館や市民館の一室を借りて練習をしています。楽器がいらないので、外で練習することもあります。少し恥ずかしいですが、青空の下で歌うのは気持ちがいいですよ。

4 アカペラの魅力、そして、奏 DAYS の魅力ってどんなところですか。

アカペラは、いつでもどこでも、メンバーさえ集まればできます。楽譜が読めなくても、楽器が演奏できなくても、歌が好きな人なら誰でもすぐに始められるのが、アカペラの魅力だと思います。

奏 DAYS のメンバーは、個性豊かで面白い人ばかりです。ほとんどが昔からの付き合いなので、家族みたいに言いたいことが言い合えます。そういうところが、よりよい音楽をつくっていくことにつながっているのかもしれない。ちなみに、うちのボイスパーカッションは、めちゃくちゃカッコいいですよ。本物のドラムを演奏しているみたいです。



5 これからの夢を教えてください。

もちろん、まずは田原市内でもっと有名になること！多くの方に奏 DAYS というグループを知っていただくことで、たくさんのイベントに呼んでいただけるようになりたいです。そして、私たちの歌でみなさんに元気や癒しを届けられたらと思います。コロナウイルスのせいで不安な日が続いたことで、そういった思いがどんどん強くなりました。さらに、アカペラの魅力を伝えていくことで、田原市内のアカペラ人口がどんどん増えていったら最高ですね。

個人的な夢もあります。一つは、教え子たちに夢を追い続ける大人の姿を見せることです。先生自身がいつまでも夢をもって頑張る姿を見せることで、子どもたちにも「自分も夢に向かって頑張ろう」と思ってもらえたら嬉しいです。そしてもう一つ。私には2歳の娘がいるので、奏 DAYS としての活動を続けることで、いつまでもカッコいいパパでありたいと思っています。

6 最後にひとことお願いします。

私たちのような小さなグループは、歌う場がないと何も始まりません。ですので、出演依頼絶賛受付中です。土日祝日に限りますが、さまざまなイベントに積極的に参加していきたいと思っています。基本的に謝礼も受け取っていませんので、お気軽に声を掛けていただけたら嬉しいです。これからも奏 DAYS をよろしくお願いします。

センターからのミニ報告

第15回しみのひろばを開催しました！

10月17日(日)、初めてのサンテパルクサンテドームでの開催ということで色々難しいこともありましたが、またコロナ禍のため参加団体は例年と比べ少なかったですが、たくさんの方々に来ていただき、「楽しかった」「サンテドームでよかったね」などの声も多く聞かれ、満足度の高い充実したものとなりました。

今回の参加団体 渥美半島環境活動協議会・渥美半島どんぶり街道どん井おいでん委員会・NPO 法人たはら国際交流協会・NPO 法人たはら広場・華山劇上演実行委員会・奏 DAYS・Ka Pā Hula 'o Ka Lehua Makaanoe・環境ボランティアサークル亀の子隊・ギターマンドリンサークルすずらん・里山保全 山遊里・サツキボタン・視覚障害者団体さくらんぼ・田原授産所・田原製パン長栄軒・田原市図書館サポーターズおおきなかぶ・たはら太極拳教室・DANCE STUDIO MAZE・手織り三河木綿「手織場」・Blue Drop・まつぼっくり・和漢薬膳料理「春待坂」店 (以上50音順)

編集後記

奏 DAYS さんのステージは、とてもアットホームな雰囲気であったか気持ちになれます。おススメです。出演依頼については、田原市民活動支援センターまでお気軽にご連絡ください。

ご意見・ご感想は

田原市民活動支援センター まで
開設場所 田原文化会館フリースペース
開設日時 毎週火曜日・土曜日/正午～午後4時